

見た目を整えることは、心を整えること。一人ひとりの“なりたい”に寄り添うプライベートサロン

「美容学生時代の訪問カットでの感動や、ご自身の闘病経験から「美容には人の心を明るくする力がある」と実感し、プライベートサロン『ramical』をオープンした兼田さん。お客様に寄り添う想いや、補助金を活用した居心地の良い空間づくり、そして創業時の葛藤を支えたみらい塾での繋がりについてお話を伺いました。

事業者プロフィール



屋号・法人名 プライベートサロン ramical
(ラムカル)

代表者名 兼田 優 (かねた ゆう) 様

創業日 2025年8月5日

所在地 多賀城市南宮

リンク [公式ウェブサイト](#)
[Instagram](#)

創業の背景・事業内容

Q1.創業のきっかけと、現在の事業内容について教えてください。

美容学生時代、老人ホームでの訪問カットで、「孫の結婚式があるから髪を切ってほしい」と依頼されたお客様を担当しました。施術後、鏡を見たお客様の笑顔と「ありがとう」の言葉に深く心を動かされ、美容には人の心を明るくする力があると実感しました。また私自身、持病の影響で脱毛や顔が丸くなる等の変化に悩んだ経験から、見た目を整えることが心を整えることにもつながると感じています。ラムカルでは、一人ひとりの“なりたい”に寄り添い、前向きに生きるお手伝いをしています。



一人ひとりの“なりたい”に寄り添う

補助金の活用

Q2.多賀城市創業支援補助金はどのように活用されましたか？

補助金を活用した事で、以前からこだわっていたリクライニングチェアを導入することができました。また、座り心地や快適さを重視した空間づくりが実現し、お客さまからは「空間が癒される」「ずっといたい」と嬉しいお声をいただいております。居心地の良い環境が満足度向上に繋がり、リピート率の向上にも良い影響を与えています。



こだわりのリクライニングチェア



“ずっといたい”心地よい空間

みらい塾の支援・今後の展望

Q3.「みらい塾」や市の支援体制で、役に立ったことや印象的なエピソードはありますか？

みらい塾では創業に役立つセミナーが充実しており、実践的な知識を学ぶ機会が多くありました。また、同じ創業者との交流会を通して情報交換や悩みの共有ができ、大きな励みになりました。創業時に1人で悩みを抱え込まず相談できる環境がある事は私にとって大きかったです。

Q4.お仕事へのこだわりと、これからの展望を教えてください。

宮城ではまだ認知度の低い増毛エクステを広め、がん治療後の脱毛や薄毛に悩み、誰にも相談できずにいる方の支えになりたいと考えています。見た目の変化は、気持ちや行動にも大きく影響します。ramicalに来ることで「仕事を頑張れそう」「笑顔が増えた」「外出が楽しい」と前向きな気持ちを取り戻し、自分らしく過ごせるきっかけになれば嬉しいです。仕事で最も大切にしているのは、安心して相談できる環境づくりと、一人ひとりのライフスタイルや想いに寄り添った提案を行うことです。



自分らしく過ごせるきっかけに

読者へのメッセージ

Q5.これから多創業する方へのメッセージをお願いします。

創業までの道のりは不安、迷いの連続でした。私自身、創業後の入院などさまざまな困難を経験しました。そのたびに周りの支えやお客様の言葉に励まされ、前に進む力をもらってきました。大切なのは、一人で抱え込まず、頼れる人や支援を上手に活用することです。自分の想いを信じて、小さな一歩を積み重ねていけば、きっと道は開けていきます。